

令和2年9月30日

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	令和2年度加東市学校給食センター第1回運営委員会
2 開催日時	令和2年8月3日（月） 13時30分から14時30分まで
3 開催場所	学校給食センター 2階 会議室
4 議題及び審議の概要	<p>【議題】</p> <p>(1) 運営委員会の委員長及び副委員長並びに物資調達部会長及び物資調達部会委員の選出について</p> <p>(2) 施設概要及び給食内容等について</p> <p>(3) 令和元年度決算並びに物資購入状況について</p> <p>(4) 令和元年度学校給食徴収金収納状況について</p> <p>(5) 平成30、令和元年度給食野菜使用実績について</p> <p>(6) 令和2年度給食予算について</p> <p>(7) 令和2年度事業計画について</p> <p>(8) 主食・牛乳価格等の推移について</p> <p>【会議結果】</p> <p>(1) 委員長・副委員長を選出し、(2)～(8)の資料に基づき審議しました。</p> <p>【質疑応答及びその他】</p> <p>(1) 質疑応答</p> <p>委員：お米を作っていますが、酒米山田錦も同じで、生産予定数が年々減少してきており、米余り現象となっているのかと思う。生産者から見れば、米とか野菜の値段が上がっていないのに、給食で購入されている物資は上がっていると説明があった。反比例しているように感じるが、実際はどうなのか気になる。米の購入単価は、いくらか教えてもらえるか。</p> <p>事務局：学校給食用の米購入単価は、1キロ税抜き282円で契約している。委託業者から加東市産のヒノヒカリを年間で約3万5千キロを購入する予定としている。</p>

委員：今、コロナ禍で大変な時期であるが、夏休みが1週間程度しかなくて、それ以外の期間は大変な暑さの中で授業が行われるそうですが、その間の給食はあるのか。確かに3か月ほど学校が臨時休業となっていたと思うが、大変な暑さの季節であるが給食を作ることができるのか。

事務局：8月に給食を提供したことは、今までではない。調理員への暑さ対策としてスポットクーラーやネッククーラーを装備しながら、作業を行っている。また、給食が高温で傷まないようにするため、7月から保冷剤をコンテナーに入れている。各学校へ配達するときも荷台を冷房車にして、食材の安全を第一に考え配達している。

委員：子どもたちにいつも安い給食費で、美味しい給食を提供してもらっており感謝しています。

委員：今年で委員は4年目となります。児童生徒が8月に給食を食べることは多分初めてのことと思う。暑さのため食事が進まないこともあり、献立を色々と工夫してもらっているのが有難い。これからもまだまだ暑くなる予報も出ているので、熱中症やコロナ感染症にも注意をしていただきたい。

委員：学校給食費が長らく値上げされていないということであるが、地産地消の推進や食物アレルギー対応の食材、カルシウムなどの栄養価を確保するなどの費用として市から3千万円強の補助をもらっていることは、本当に有難いことだと思う。

委員：資料の「かとう給食だより」8月号に児童が学校で育てた野菜を給食に使用した記事について、このことは保護者にも大変好評を得ている。児童たちが野菜に水を与えて丹精こめて育てたきゅうり、なす、ピーマンがたくさん収穫できて給食の食材として使ってもらっていることは、給食に自分たちが育てた野菜が使われていることで、栽培と収穫の喜びや達成感、食に対する関心が深まるなど大変良いことと思う。

事務局：貴重なご意見を色々といただき有難うございました。

(2) その他

食育推進専門員から

- ・食育推進指定校「福田小学校・社中学校」の取組について
- ・コロナ禍での食育（掲示物による指導）について

	<p>・「かとう和食の日」和食給食の提供と和食の食育指導について 事務局から</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 3月から5月末までの業務状況について <ul style="list-style-type: none"> ・食材のキャンセル料にかかる補償について ・調理員の配置替え（こども園・病院など）について ・手作りマスクの製作について ② 設備更新について <ul style="list-style-type: none"> ・食材裁断機スライサー2基の更新（備品） ・球根皮むき器2基の更新（備品） ・空調設備更新工事と下処理室の床塗装工事は、令和2年度に計画していたが夏休みに給食を提供するため令和3年に繰り延べする
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市学校給食センター 電話（0795）42-0074
7 その他	出席及び欠席委員の人数 【出席委員】 8名 【欠席委員】 1名 委員の過半数が出席し、委員会は成立した。